

社会福祉分野「海外助成」の決定

ASEAN加盟国の3団体に、合計約270万円を助成

株式会社損害保険ジャパン（社長 櫻田謙悟、以下「損保ジャパン」）が出捐している公益財団法人損保ジャパン記念財団（理事長 佐藤正敏、以下「損保ジャパン記念財団」）は、海外における社会福祉の向上を目的に、「海外助成」を実施しています。

このたび、ASEAN加盟国で社会福祉活動を行う非営利団体を対象に募集を実施し、3団体に合計約270万円の助成を決定しました。2014年3月末までに現地で贈呈式を開催する予定です。

1. 「海外助成」の概要

損保ジャパン記念財団は、国内で実施している助成制度を発展させ、海外（特に開発途上にある国・地域）の社会福祉の向上を目的に、2010年から「海外助成」を実施しています。

本助成は、募集対象国に在住する日本企業の現地駐在員の推薦にもとづき、募集対象国において、社会福祉分野の非営利団体が行う活動を対象としています。

なお、本年度の募集対象国はASEAN加盟国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）となっています。

2. 助成先について

選考委員会で厳正な審査を行った結果、シンガポール、フィリピン、タイに本部を置く3つの非営利団体に合計約270万円の助成を決定しました。詳細は別紙のとおりです。

【ご参考】損保ジャパン記念財団について

損保ジャパン記念財団は、1977年10月1日、安田火災海上保険株式会社（現：損保ジャパン）の出捐により、同社の社会貢献活動の一翼を担う財団として設立されました。同財団の主な活動は本助成のほか、障害者福祉活動を行う団体に対する自動車購入費助成、わが国における優れた社会福祉学術文献の表彰（損保ジャパン記念財団賞）、および社会福祉・社会保険・損害保険に関する研究助成や研究会、講演会の開催などを行っています。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

公益財団法人損保ジャパン記念財団 事務局次長 丹保 有充（電話：03-3349-9570）

助成先一覧

国	団体名	助成金の使途	助成金額
シンガポール	Autism Association オーティズム アソシエーション	スポーツを通じた体力向上と自己規律 (体調管理)プログラムの運営費用	(約 100 万円) シンガポールドル 12,340
フィリピン	Salt Payatas Foundation Philippines, Inc ソルト・パヤタス	スラム(政府の再定住地モデル地区) にある児童館(子どもエンパワメントセ ンター)の改修による子どもの学習など の環境の整備費用	(約 72 万円) フィリピンペソ 300,700
タイ	Foundation of Asia-Pacific Development Center on Disability (APCD) アジア太平洋障害者センター財団	カフェ(タイ社会開発・人間の安全保障 省の敷地内)を通じた障害者の社会参 加・就労促進事業	(約 95 万円) タイバーツ 300,392